取組内容⑧ ~薬都とやま薬用植物栽培工場の構築~



薬業の集積を活用し、「植物工場」の発展型として、最先端のバイオ技術生産管理システムや再生可能エネルギーを導入した薬用植物生産システムを構築する

伝統的産業の復活による地域の活性化

- 〇くすりの富山としての300年以上の歴史と伝統
- ○医薬品関連産業や研究機関の集積
- ○医薬品研究開発や研究活動の調査などで、 スイス、イタリアとの連携

再生可能エネルギーの活用

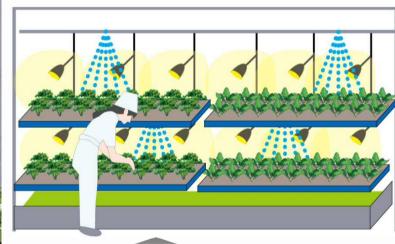
- 〇地域特性を活かした小水力発電等を導入し、 工場へ電力を供給
- ○工場におけるエネルギーコストの縮減

薬用植物生産の高度化

- 〇バイオ技術の導入による高付加価値化 (有効成分のアップ)
- ○無農薬で安全・安心
- 〇品質と供給の安定化



提供:鹿島建設、医薬基盤研、 千葉大学



電力供給

